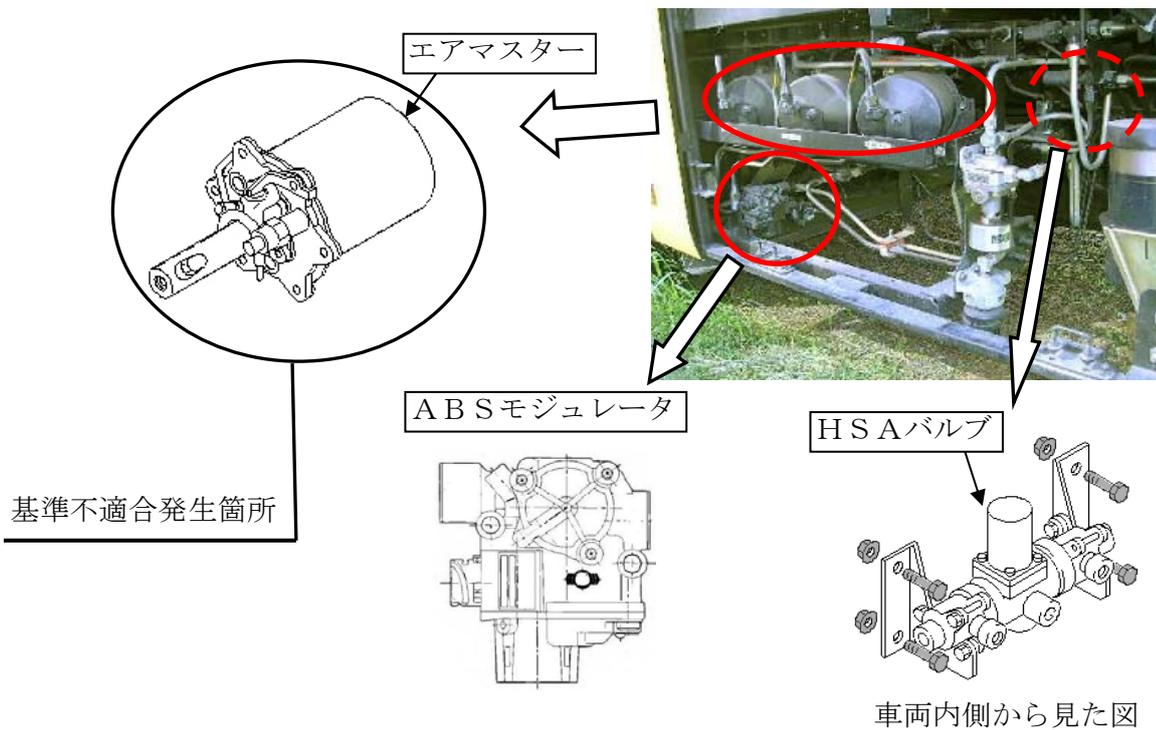
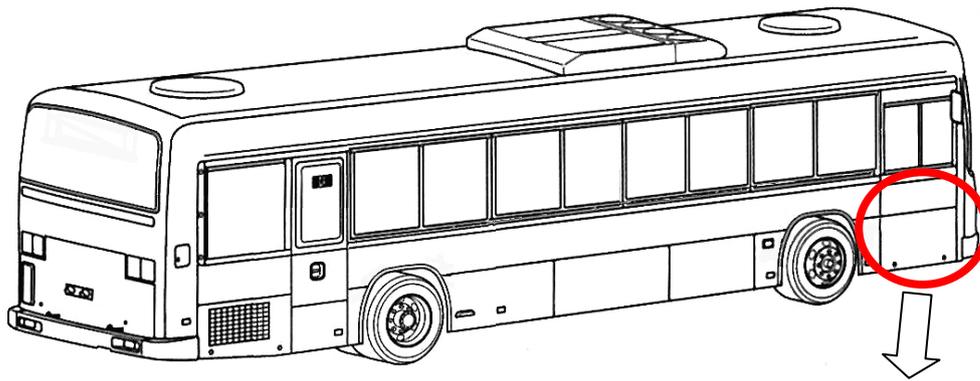


改善箇所説明図



大型路線バスの制動装置において、ブレーキ配管の洗浄が不適切なため、ブレーキ液に混入した異物により、倍力装置（エアマスター）からブレーキ液が漏れることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、坂道発進補助装置（HSA：ヒル・スタート・エイド）及びABSモジュレータのゴム部品が侵され、最悪の場合、ブレーキが解除できなくなるおそれがある。

改善の内容：

全車両、エアマスターの交換履歴の有無を確認し、交換されていない車両については、エアマスター、HSAバルブ並びにABSモジュレータを点検し、ブレーキ液が漏れているものは、当該部品を新品と交換するとともに、エア配管を洗浄する。

識別： 運転席横車外点検扉に白色ペイントを塗布する。

注： は必要に応じて交換する部品を示す。